

一般社団法人HPCIコンソーシアム令和7年度通常総会議事録

[日時] 令和7年5月30日(金) 10時00分～12時00分

[場所] Zoomを用いたWeb会議

[出席理事] 伊藤聡(理事長、議長)、朴泰祐(副理事長、副議長)、茂本勇、
滝沢寛之、千葉滋、藤堂眞治、福澤薫、堀高峰、松岡聡、横田理央

[出席監事] 高木亮治

[事務局] 西一成、中山絵美、村田英樹

[定足数等] 総社員数37人(定足数19人以上)

出席(代理人および書面による議決権行使者を含む)31人

【2025年度HPCIソフトウェア賞授賞式】

・2025年度HPCIソフトウェア賞授賞式があり、賞状・賞杯の授与と受賞者からの挨拶があった。

【1. 定足数の確認・開会宣言】

・伊藤議長より、挨拶があった。
・伊藤議長より、令和7年度通常総会の開会が宣言された。
・定足数および出席者数の確認が行われた。正会員の出席16名、代理人の出席2名および書面による議決権の行使者13名(議案すべて承認)を含めて31人で定足数を満たしており、本総会が成立していることが確認された。

【来賓挨拶】

・文部科学省計算科学技術推進室栗原室長より、ご挨拶があった。

【2. 審議事項】

[議案第1号] 令和6年度事業報告

・各担当理事より、審議資料1に基づき令和6年度事業報告の説明がなされた。
・議案第1号「令和6年度事業報告」は原案通り承認された。

[議案第2号] 令和6年度会計報告および監査報告

・千葉理事より、審議資料2に基づき令和6年度会計報告がなされた。
・高木監事より、予算執行を確実に会計処理し、業務処理されていることを確認した旨の報告があった。
・議案第2号「令和6年度会計報告および監査報告」は原案通り承認された。

[議案第3号] 令和7年度事業計画

・各担当理事より、審議資料3に基づき令和7年度事業計画の説明がなされた。
・議案第3号「令和7年度事業計画」は原案通り承認された。

[議案第4号]令和7年度予算計画

- ・千葉理事より、審議資料4に基づき令和7年度予算計画の説明がなされた。
- ・議案第4号「令和7年度予算計画」は原案通り承認された。

[議案第5号]「次世代計算基盤のユーザビリティに関する提言」について

- ・横田理事より、審議資料5に基づき「次世代計算基盤のユーザビリティに関する提言」についての説明がなされた。

[社員質問] HPCI利用者アンケートの産業利用で、有償の課題への移行について「条件が整えば」との回答がある。具体的な意見の詳細を知りたい。

[横田理事・伊藤理事長] アンケートを実施したのはRISTなので、詳細情報は手元にない。

[社員指摘、意見]

- ・NISのシステムへのGPUの導入実績について、TSUBAME1.2(東工大)の記載を「NVIDIA G200 640台」に修正して欲しい。
- ・ソフトウェア共通化について、HPSFへの参加は重要であり、HPCI関係機関もアソシエイトメンバとして積極的に参加を検討して欲しい。
- ・国際的な動向について、AI Factoryの動きと日本の対応の必要性を提言に明確に盛り込んで欲しい。
- ・オープンサイエンスについて、素粒子理論分野ではLDG(International Lattice Data Grid)の取り組みを進めており、提言に盛り込んで欲しい。

[横田理事・伊藤理事長・朴副理事長]

- ・GPU台数の記載は修正する。AI Factoryなどの国際的な動向やオープンサイエンスに関する取り組みについて補足する。また、各分野には同様の取り組みがあることを認識し、更なる内容の追加・拡張は、本年度提言にて検討予定のアクションプランに反映する。
- ・[議案第5号]「次世代計算基盤のユーザビリティに関する提言」について、社員からの指摘を反映した提言の加筆・修正を横田理事と伊藤理事長に一任することで承認された。

【3. 報告事項】

[報告第1号]会員の入退会について

- ・福澤理事より、報告資料1に基づき令和6年4月1日から令和7年3月31日までの入退会、代表者変更の報告がなされた。

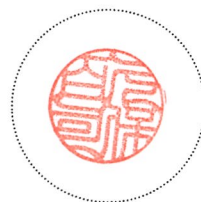
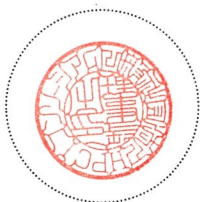
[その他](議事録署名人の選任)

- ・本総会の議事録署名人として、茂本勇氏、および久保百司氏が選任された。

【4. 閉会宣言】

・伊藤議長より、令和7年度通常総会の閉会が宣言された。

以上



令和7年5月30日

(理事長) 伊藤 聡



(署名人) 茂本 勇



(署名人) 久保 百司

